

『旭川空港施設内で工事を施工するための周知徹底事項』

【旭川空港ビル株式会社】

◎旭川空港制限区域内について◎

- ・クリーンエリア、保安区域、制限区域(場周作で囲っているエリア)を一括して「**制限区域**」とする。
- ・制限区域内に入場できるのは、以下の者のみとする。
 - ①. 立入承認証(ランプパス)を許可を取得した所持者
 - ②. 立入承認証(ランプパス)所持者が同伴した臨時パス(腕章)所持者
- ・制限区域内において工事を行う場合は、**前日までに作業申請**を行う。
- ・工事区域は**予め決めた範囲を原則超えない**ものとする。
- ・制限区域の入退場については **現場職員が空港事務所** に連絡し、**空港警備員(柵セノン)** にゲートを開閉してもらう。
- ・空港制限区域内(車内含む)、空港旅客ターミナルビル内(一部喫煙室除く)は**全区域火気厳禁**です。火気使用の際は「**火気使用承認願**」の提出が必要。**制限区域内**は指定喫煙室以外全面禁煙とする。**喫煙は制限区域外**所定の位置で行い、喫煙後は責任をもって処理をすること。

◎工事を施工する際の注意事項◎

- ・旭川空港施設内及び周辺で工事を行う際、最も配慮しなければならないことは、**すべて航空機が優先であることを認識し、航空機を安全に運航させること**。
- ・業務上かかわりのない施設への立ち入りは絶対に行わないこと。
- ・**クレーン及び重機の高さ**については、特に注意する。
 - ※日中にクレーン等を使用する場合は現場職員が空港事務所に事前に連絡する。
- ・空港制限区域内(車内含む)、空港旅客ターミナルビル内(一部喫煙室除く)は**全区域火気厳禁**です。火気使用の際は「**火気使用承認願**」の提出が必要。**喫煙は制限区域外**所定の位置で行い、喫煙後は責任をもって処理をすること。
- ・空港は、周囲に障害物が無く、風が強い箇所であることから、**資材・廃棄物・重機の整理整頓、資材等の飛散防止、クレーン作業における風の影響**について、十分に注意すること。
- ・緊急事態が発生した際には、直ちに旭川空港ビル(株)・工事監理者に報告し、指示を仰ぐ。
- ・制限区域内に立ち入る全ての作業員は、空港事務所指定の「**腕章**」を着用すること。着用の際は安全ピンにて留め、紛失に十分注意すること。
- ・作業の為、工具を持ち込む場合は、**入場する際に工具等を全て確認し、退場する際に持ち込んだ工具等が全てあるか確認**すること。
- ・作業中であっても**器具・工具を放置しない**こと。**セキュリティフェンスに寄り掛かったり、物を立てかけたりしない**こと。
- ・セキュリティフェンスから2m以内に踏み台になる物を放置しないこと。
- ・工事車両、作業機械等の車両使用及び車両運転については「**臨時承認証**」と「**マグネット式チェッカー標識**」を運転席の前に備え付けること。また紛失に十分注意すること。
- ・制限区域内に工事車両を乗り入れし、**車両から離れる場合はエンジンキーを抜いておく**こと。
- ・その他、記載なき事項について、保安に関する確認事項が発生した場合は、独自に判断せず、必ず空港ビル職員又は空港警備員に指示を仰ぐこと。
- ・**空港の保安規則違反をした場合、いかなる理由を問わず、今後旭川空港ビル(株)の工事に一切携わらせないものとする。**

◎ゲート開閉は下記連絡先に電話をします◎

日中作業(7:00～21:30)：空港事務所 (Tel.0166-83-2200)
夜間作業(21:30～7:00)：空港防災センター (Tel.090-2052-9397)

(例)『[No.2ゲート]から、[作業員〇名・車両〇台]、[入場・退場]しますので、ゲートの開閉をお願いします』 ※原則として施行者が対応

